

岡山市区づくり推進事業助成申込書
(地域活動部門)

印

平成 27 年 6 月 17 日

岡山市長 大 森 雅 夫 様

フリガナ カメヤマジョウセキホゾンカイ
団体名 亀山城跡保存会
所在地
連絡先
フリガナ
代表者氏名

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意し
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ⑦ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	浮田ふるさと再発見事業
事業実施区域(小学校区)	亀山城跡 他 (浮田学区)
事業実施回数	新規 ・ 継続 2 回目 (26 年度から)
事業の目的	※解決をはかりたい地域課題等について記載してください。 宇喜多直家飛躍の地・秀家生誕の地である亀山城跡をこの地域の歴史遺産として、継続的に保存し後世に引き継ぎ地域おこしの一躍を担うことを目的とします。
事業の必要性	戦国の雄、岡山開府の祖と言われる宇喜多直家・秀家親子、その直家が戦国大名に名乗りを上げた居城は亀山城、また豊臣秀吉に信頼を得て五大老の一人にまで上りつめた秀家の人生の始まりは亀山城にあります。 しかも、この亀山城西の丸は浮田小学校の敷地内にあり、『亀山城の城跡に・・・』始まる校歌を歌った多くの学区民に郷土の偉大な先人と亀山城という郷土の歴史遺産を正しく理解し関心を持ってもらうための事業であります。

事業の内容	1. 亀山城跡と周辺の調査・研究（亀山城跡保存会会員の現場研究） 2. 講演会の開催 岡山県文化財課で城跡の調査、直家・秀家の研究の著名な方を予定 昨年度の講演会参加者約 150 人を更に増員 3. 城跡清掃管理 地元町内以外に各町内会及び学生ボランティア活動等広く清掃活動と呼び掛ける。 4. 亀山城跡保存会会員の募集 正会員・賛助会員の現在の会員数約 340 名を 20 名程度増員、浮田子どもクラブ会員増員 5. 公民館と連携を取り広く事業を推進する。 公民館便り、教室等を利用する。
期待される成果	亀山城は関ヶ原合戦に勝利した徳川家康により宇喜多秀家に代って岡山城に入城した小早川秀秋によって天守を岡山城の大納櫓に移築した他は全てを取り壊し廃城となり、当時の城の姿形が見えないことから史跡調査の専門家を招致して会員自ら城跡の調査、勉強会を行い、町民に広報として郷土の歴史遺産に一層の親しみを持ってもらえんと思います。 また、昨年度の亀山城跡しおりの発行により亀山城跡を訪問する人が増えつつあります、上項事業の内容によって地域活動の活性化が一層図れると考えます。
企画などの工夫	・ 亀山城跡の調査・研究 現地での勉強会も含める。 ・ 講演会講師の選定と演題 一部、学生にもわかりやすい内容も含める。 ・ 城跡の清掃管理等の人員配置(できるだけ多くの人) 管理面で、城跡ルート案内板の一部改修、軍旗のボールの改修も含める。
事業の情報公開	・ 岡山市電子町内会 浮田学区連合町内会ホームページ(亀山城跡保存会便り等) ・ 一般のウェブサイト（さんようタウンナビ）
次年度以降の予定	1. 亀山城跡と周辺の調査・研究 亀山城跡保存会会員の現場研究 2. 講演会の開催 3. 城跡清掃管理 4. 亀山城跡保存会会員の募集 (正会員、賛助会員、浮田子どもクラブ会員)
その他PRしたい点	亀山城は宇喜多直家が 14 年間居城し、その間推定 15 万石の備前の国を統一し戦国大名に名乗りを上げた、直家飛躍の城であるとともに、豊臣秀吉政権の下で徳川家康、前田利家らと共に、五大老の一員となった秀家生誕の城です。また城郭が大規模で曲輪が良好に残っていること、旧備前国で戦国期の代表的な城であることなどから重要な歴史遺産であると認められ、平成 24 年岡山市の指定史跡に指定されたこと。

事業スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
企画会議				亀山城跡と周辺の調査・研究 →		講演会 →			
準備・会議				◎	◎		◎	◎	◎
事業執行				亀山城跡と周辺の研究 ◎			講演会開催 ◎		
				亀山城跡保存会会員募集 →					
				亀山城跡清掃等 →					
反省会									◎
監査報告会									◎
次年度企画会議								新理事の決定後 ◎	